



2024年8月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年4月10日

上場会社名 株式会社 サイゼリヤ

上場取引所 東

コード番号 7581 URL <https://www.saizeriya.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松谷 秀治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務本部長兼財務部長 (氏名) 潮田 淳史

TEL 048-991-9611

四半期報告書提出予定日 2024年4月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第2四半期の連結業績(2023年9月1日～2024年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第2四半期	104,634	24.8	5,934	555.9	6,482	487.4	2,554	328.7
2023年8月期第2四半期	83,870	21.2	904		1,103	85.6	595	88.2

(注) 包括利益 2024年8月期第2四半期 3,027百万円 (%) 2023年8月期第2四半期 1,091百万円 (117.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第2四半期	52.15	51.66
2023年8月期第2四半期	12.20	12.16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年8月期第2四半期	157,753	100,983	63.8	2,052.72
2023年8月期	155,121	99,031	63.5	2,014.23

(参考) 自己資本 2024年8月期第2四半期 100,573百万円 2023年8月期 98,569百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年8月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期		0.00		18.00	18.00
2024年8月期(予想)				18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年8月期の連結業績予想(2023年9月1日～2024年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	211,000	15.1	13,100	81.4	12,800	61.0	6,500	26.1	133.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年8月期2Q	52,272,342 株	2023年8月期	52,272,342 株
期末自己株式数	2024年8月期2Q	3,227,310 株	2023年8月期	3,335,552 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年8月期2Q	48,985,117 株	2023年8月期2Q	48,856,032 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が和らぎ、経済活動の緩やかな持ち直しの動きが見られましたが、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や世界的な資源価格の高騰、円安による物価の上昇等により、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、新型コロナウイルス感染症への行動制限が緩和されたことで、経済活動の正常化が進み始め個人消費は回復の基調を見せつつありますが、慢性的な人手不足に加え資源価格の高騰と円安による食材価格やエネルギー価格の上昇の影響により、引き続き厳しい経営環境となっております。

このような状況のもと当社グループといたしましては、世界中の人々においしくて健康的なイタリアの家庭料理を店舗で便利に楽しく食べていただく事を目指し、チェーンストアシステムの構築とフードサービス業の真の産業化に向けて動き始めました。2023年9月には、店舗マネジメントレベル向上のため店舗運営部組織にゾーンマネジャーを設置いたしました。工場では食の安全と品質管理のため、検査体制をより強化いたしました。また、店舗作業の改革を目的としたDX（デジタルトランスフォーメーション）の活用として、店舗セルフレジの導入、QRコードと顧客の携帯端末を使った注文方式の導入を進めております。店舗セルフレジについては2024年8月期中の全店導入を計画しております。今後もこのような取り組みを進め、収益力の底上げを行ってまいります。

これらの取り組みの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、1,046億34百万円（前年同期比24.8%増）、営業利益は59億34百万円（前年同期比555.9%増）、経常利益は64億82百万円（前年同期比487.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は25億54百万円（前年同期比328.7%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

新型コロナウイルス感染症への行動制限が緩和され、感染症法上の分類が5類に移行したことで、経済及び社会活動の正常化が進み、客数は増加傾向にあります。しかしながら、資源価格の高騰と円安による食材価格やエネルギー価格の上昇の影響を受けており、売上高は673億29百万円（前年同期比20.5%増）、営業利益は34百万円（前年同期は16億円の営業損失）となりました。

②豪州

当社で使用する食材の製造等を行っており、売上高46億77百万円（前年同期比37.0%増）、営業利益は3億45百万円（前年同期比125.8%増）となりました。

③アジア

新型コロナウイルス感染症に関わる各種規制が緩和され、経済活動が活発化される中、新規出店を継続的に進め、店舗数が増加したことなどにより、売上高は372億92百万円（前年同期比33.2%増）、営業利益は55億56百万円（前年同期比134.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は1,577億53百万円となり、前連結会計年度末と比較して26億32百万円の増加となりました。主な要因は、現金及び預金の増加32億23百万円などです。

負債合計は567億70百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億80百万円の増加となりました。主な要因は、リース債務の増加3億61百万円、賞与引当金の増加3億55百万円などです。

純資産合計は1,009億83百万円となり、前連結会計年度末と比較して19億52百万円の増加となりました。この結果、自己資本比率は63.8%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、710億79百万円（前年同期比129億5百万円の増加）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、111億73百万円（前年同期比46億25百万円の増加）となりました。これは、主

に税金等調整前四半期純利益62億53百万円、減価償却費64億95百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、33億8百万円(前年同期比3億62百万円の増加)となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出32億62百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、49億46百万円(前年同期比2億15百万円の増加)となりました。これは、主にリース債務の返済による支出35億57百万円、自己株式の取得による支出10億円、配当金の支払額8億92百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年8月期の連結業績予想につきましては、2024年2月29日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	67,855	71,079
売掛金	1,508	1,582
テナント未収入金	2,017	1,879
商品及び製品	10,220	11,504
原材料及び貯蔵品	1,305	1,463
その他	4,747	4,503
流動資産合計	87,654	92,012
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	25,227	24,955
機械装置及び運搬具（純額）	1,403	1,363
工具、器具及び備品（純額）	3,827	3,905
土地	6,847	6,854
リース資産（純額）	47	42
使用権資産（純額）	12,826	13,390
建設仮勘定	484	730
有形固定資産合計	50,664	51,242
無形固定資産		
	427	395
投資その他の資産		
投資有価証券	279	259
敷金及び保証金	10,718	10,563
建設協力金	29	23
長期貸付金	30	30
繰延税金資産	5,182	3,083
その他	147	154
貸倒引当金	△12	△11
投資その他の資産合計	16,374	14,102
固定資産合計	67,466	65,741
資産合計	155,121	157,753

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	8,513	8,573
1年内返済予定の長期借入金	12,500	12,500
リース債務	6,366	6,564
未払法人税等	1,472	1,530
賞与引当金	1,541	1,896
株主優待引当金	207	251
資産除去債務	243	211
その他	8,635	8,384
流動負債合計	39,480	39,912
固定負債		
株式給付引当金	1,251	1,338
リース債務	7,649	7,813
繰延税金負債	4	7
資産除去債務	7,601	7,590
その他	102	108
固定負債合計	16,609	16,858
負債合計	56,090	56,770
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,612	8,612
資本剰余金	11,201	11,535
利益剰余金	77,377	79,039
自己株式	△7,388	△7,854
株主資本合計	89,802	91,333
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	8,767	9,240
その他の包括利益累計額合計	8,767	9,240
新株予約権	461	410
純資産合計	99,031	100,983
負債純資産合計	155,121	157,753

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
売上高	83,870	104,634
売上原価	33,088	43,194
売上総利益	50,781	61,439
販売費及び一般管理費	49,876	55,504
営業利益	904	5,934
営業外収益		
受取利息	249	483
為替差益	—	139
保険金収入	1	0
補助金収入	96	7
雇用調整助成金	9	—
その他	374	241
営業外収益合計	730	872
営業外費用		
支払利息	264	274
為替差損	79	—
自己株式取得費用	4	4
その他	183	45
営業外費用合計	531	324
経常利益	1,103	6,482
特別利益		
補償金収入	—	78
新株予約権戻入益	171	40
特別利益合計	171	118
特別損失		
減損損失	278	177
固定資産除却損	96	88
店舗閉店損失	166	75
その他	10	6
特別損失合計	551	347
税金等調整前四半期純利益	722	6,253
法人税、住民税及び事業税	517	1,598
法人税等調整額	△390	2,100
法人税等合計	127	3,699
四半期純利益	595	2,554
親会社株主に帰属する四半期純利益	595	2,554

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
四半期純利益	595	2,554
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,687	472
その他の包括利益合計	△1,687	472
四半期包括利益	△1,091	3,027
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,091	3,027
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	722	6,253
減価償却費	6,286	6,495
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	476	359
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	62	86
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	49	44
受取利息及び受取配当金	△249	△483
支払利息	264	274
為替差損益 (△は益)	△235	△183
固定資産除却損	96	88
店舗閉店損失	166	75
減損損失	278	177
保険金収入	△1	△0
雇用調整助成金	△9	—
補助金収入	△96	△7
新株予約権戻入益	△171	△40
売掛金の増減額 (△は増加)	△35	△75
テナント未収入金の増減額 (△は増加)	51	138
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△202	△1,415
その他流動資産の増減額 (△は増加)	520	△95
買掛金の増減額 (△は減少)	1,054	42
その他流動負債の増減額 (△は減少)	△625	249
その他	△65	108
小計	8,337	12,091
利息及び配当金の受取額	217	450
利息の支払額	△264	△274
法人税等の支払額	△1,849	△1,693
法人税等の還付額	—	591
保険金の受取額	1	0
雇用調整助成金の受取額	9	—
補助金収入の受取額	96	7
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,548	11,173

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
関係会社株式の売却による収入	—	13
有形固定資産の取得による支出	△2,842	△3,262
無形固定資産の取得による支出	△9	△28
敷金・保証金・建設協力金の支出	△154	△319
敷金・保証金・建設協力金の回収による収入	264	444
その他投資に関する収入及び支出 (△は支出)	△205	△154
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,946	△3,308
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1,000	△1,000
リース債務の返済による支出	△3,039	△3,557
配当金の支払額	△891	△892
ストックオプションの行使による収入	200	503
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,730	△4,946
現金及び現金同等物に係る換算差額	△973	304
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,102	3,223
現金及び現金同等物の期首残高	60,275	67,855
現金及び現金同等物の四半期末残高	58,173	71,079

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。